



令和6年11月3日
環境局環境対策課
農林水産部畜産課

県内で回収された死亡野鳥におけるA型鳥インフルエンザ 簡易検査陽性事例について

環境省が死亡野鳥を簡易検査したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されました。その概要をお知らせします。

1 経緯

- 11月3日（日）
- ・新潟市西区佐潟（国指定鳥獣保護区）でキンクロハジロ1羽の死亡個体を回収
 - ・簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応

2 対応

- （1）環境省は、本日、回収地点の半径10km圏内を野鳥監視重点区域に指定しました。
- （2）環境省は、今後、遺伝子検査を実施します（結果の判明まで1週間程度）。
- （3）県は、当該区域内における野鳥の監視を強化します。
- （4）県は、当該区域内の養鶏場に対し、異状がないことを確認し、防疫対策の再徹底を指導します。

3 留意事項

- ・現時点では、簡易検査により陽性が確認された段階であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
- ・遺伝子検査の結果、陰性となることもあります。
- ・野鳥が死亡していても直ちに鳥インフルエンザへの感染を心配する必要はありませんが、同じ場所で多数の鳥が死んでいる場合は、素手で触らずにお近くの地域振興局健康福祉（環境）部又は県庁環境対策課へご連絡ください。

本件についてのお問い合わせ先

- 【野鳥について】環境局環境対策課 自然共生室 副参事 上迫
電話（直通）：025-280-5691（内2691）
- 【飼養鳥について】農林水産部畜産課 課長補佐 安藤
電話（直通）：025-280-5815（内2961）

(参考)

令和6（2024）年シーズンに県内で回収された野鳥から鳥インフルエンザウイルスが検出された事例

No.	野鳥の種類	回収場所	回収日	簡易検査 実施日(結果)	遺伝子検査 実施日(結果)	野鳥監視重点区域	
						指定日※1	解除日※2
1	オオタカ	長岡市	10/21	10/21(陽性)	10/25 (高病原性)	10/21	11/18(予定)
2	オオタカ	阿賀野市	10/23	10/25(陰性)	10/30 (高病原性)	10/28	11/20(予定)
3	オオタカ	十日町市	11/1	11/1(陽性)	検査中	11/1	11/29(予定)
4	キンクロハジロ	新潟市西区	11/3	11/3(陽性)	検査中	11/3	12/1(予定)

※1 簡易検査が陽性となった日又はA型鳥インフルエンザウイルス共通の遺伝子であるM遺伝子が確認された日に指定

※2 回収日の次の日を1日目として28日目の24時に解除。ただし、区域内で発生した場合は後から指定された区域の解除と同時に解除